

オオハンゴンソウ防除作業

私たち朝日庄内森林生態系保全センターは、主に朝日山地森林生態系保護地域をフィールドとし、その豊かな自然を後世に残すための保全管理を業務としております。



試験地内の掘り取った株

先月に引き続き、試験地内、掘り取り残しの防除作業の実施。併せて、白滝支線（山形森林管理署朝日岳外 49 国有林 32 林班ぬ小班内）の防除作業を実施しました。

オオハンゴンソウは非常に繁殖力の強い特定外来生物に指定されている植物ですが、近年、森林生態系保護地域内の朝日山地にも、その姿が見られるようになりました。



白滝支線で掘り取った株



運搬作業中

約 2 時間の調査で約 10 株のオオハンゴンソウがありました。

併せて、白滝支線（32 林班ぬ小班）については、約 50 株のオオハンゴンソウを防除しました。その繁殖力から、防除のためには根っこから掘り取りをする必要があります、今後も、定期的に行い生育状況について観察していきます。

東北森林管理局
朝日庄内森林生態系保全センター